

聖マリアンナ医科大学病院 がんサロン発信の ブックレット第3号 投稿の募集

当院の患者さん・ご家族が、治療をしながら生活している「いま」を表現し、供覧できるようなブックレット/冊子「Present～がんとともに暮らす“いま”～vol.3」を作成します。前回ご好評につき、vol.3を発売することになりましたので、投稿を募集します。

たとえば、旅行記・病気の体験などを文章で書く、趣味のものや仕事で大切にしているもの・家で大切に育てている花や畑・心に留まった風景の絵や写真…などなど。

普通の日常で大切にしていることなど、自由なかたちで表現してください。

<目的>

伝えあって、元気になる

大切な“いま”をかたちにする

“いま”を共有して、“これから先”につなげる

がんを知らないひとにも、知ってもらおう

<募集内容>

①自由記述（ひとこと～1200字、絵や写真など）

②プチコーナー：今回のテーマは「あなたのパワーの源は何ですか？」（ひとこと、写真など）

文章を書くのが苦手、という方でもお気軽にひとこと寄せていただくコーナーです。

生活のなかで、人生のなかで、あなたの「パワーの源」を教えてください。誰かのちからやきっかけになるかもしれません。写真に一言添えていただくことも大歓迎です。

<募集要項>

- ・別紙フォーマットを参考に記載のうえ、聖マリアンナ医科大学病院 がん相談支援センターあてに持参/メール/郵送のいずれかで投稿してください。原稿や写真の返却はできません。
- ・投稿の際には、①タイトル②ペンネーム③立場（患者本人/家族）④病名⑤年齢（〇歳代）⑥写真等添付するものの有無とその内容・枚数、をご記載ください。
- ・冊子には掲載しませんが、作品には①氏名（ふりがな）②住所③電話番号も記載してください。掲載された方には完成した冊子を郵送いたします。
- ・医療スタッフや他の患者さん等、特定の個人について記載する際には、十分に配慮してください。
- ・特定の商品や宗教の宣伝勧誘と思われるものは、掲載できません。
- ・編集の過程で読みやすさを考慮して表記を修正させていただくことがあります。ご了承ください（内容を変更するものではありません）。
- ・編集に際して、プロジェクトチームから相談の連絡を入れる場合があります。
- ・発行時期が確定しないことをご了承ください。

<募集〆切>

2015年3月31日—必着 ⇒**2015年4月23日**

<問い合わせ・郵送先>

ブックレット制作チーム事務局

〒216-8511 川崎市宮前区菅生 2-16-1 聖マリアンナ医科大学病院 腫瘍センター内
がん相談支援センター 松隈（まつくま） 044-977-8111 内線 81411

Email: booklet@marianna-u.ac.jp (ブックレット以外の問い合わせ等には返信できません)

◆ご参考までに…

文章を書くポイント

①まず何を伝えたいのかを明確にしましょう

読者に何を伝えたいのかを明確にした上で文章を書くと、内容が伝わりやすくなります。

②「である」調で書いてみましょう

文体は自由ですが、「である」調は「ですます」調よりストレートに文章が伝わります。
文体を決めたら、最後まで統一するようにしましょう。

③段落を作りましょう

改行は「これまでの話と内容が変わりますよ」という合図。読者の理解を助ける段落を作りましょう。

④ひとつの文が長すぎませんか？

必要以上に修飾語がついた長い文は読みにくく感じられます。

誰にでも読みやすいスッキリした文章を心がけましょう。

⑤完成した原稿を見直してみましょう

完成した原稿は、少し時間をおいて見直してみると、誤字・脱字をはじめとし、書いているときには気付かなかった発見があります。提出前にいま一度、原稿を見直してみましょう。

お誘い ブックレット制作チームに参加してみませんか？

現在のチームメンバーは、複数の患者の方・医師・看護師・薬剤師・ソーシャルワーカーです。

都合を相談しながら約半年の間に6～8回のミーティングをします。一緒に冊子を作りあげていく活動にぜひご参加ください！少しでも興味のある方は、上記連絡先へ。心よりお待ちしております。

